



山口のぼる県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

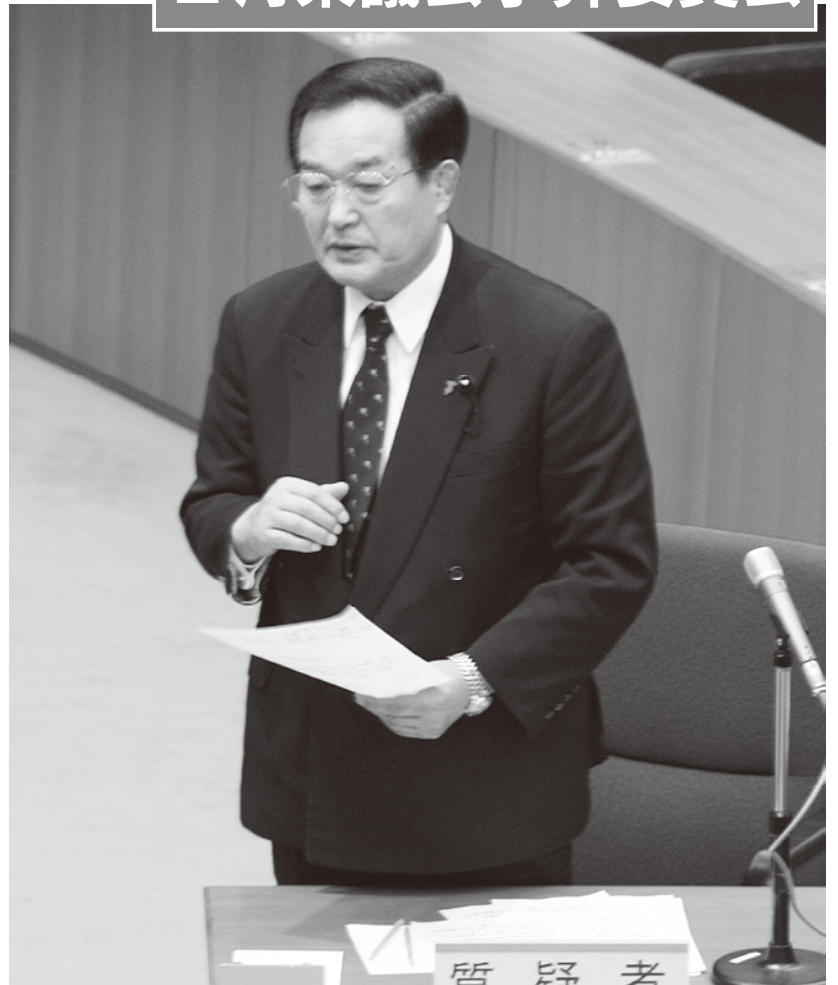
〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

沿岸漁業の漁獲量減に警鐘!

2月県議会予算委員会



昨年に続き予算委員会で質問に立つ山口登県議

いすみ市特集

外房の「田園都市」、新生・いすみ市から地域の声を県政へ届けるため、県議会で充実の3期目を務める山口登(やまぐち・のぼる)県議は、2月定例会の予算委員会に登壇し、水産資源の維持増大対策を中心に、県当局の現状分析と今後の取り組み方針をたてました。

この中で、山口県議はいすみ市沖の岩礁・器械根の主産物・マダカアワビの復活を願い、種苗生産と放流技術の開発について、さらに積極的に取り組むよう強く求めました。これに対し県は、アワビ禁漁開始時に比べれば、最近では資源は約5倍に増加しているものの、なお全面解禁には時間のかかる見通しを明らかにしました。山口県議の主な質疑を1、2面で特集します。

山口委員 私は大原漁港の近くに住んでいて、毎朝漁船のエンジンの音が目覚まし代わりになっています。しかし、昨年から今年にかけて静かになったような気がします。このところのシケの影響もあるようですが、千葉県は、全国6位の水産県でありながら、漁獲量は20年前に比べて大幅に減少しています。沿岸漁業も3万トンも減少し、水産資源を増やすことが喫緊の課題となっています。県では、次年度以降、どのように資源の維持増大対策に取り組んでいくのか。

放流技術の開発にも力

山口委員 県は平成22年度、アワビの増産対策にどのように取り組んでいくのか。

漁業資源課長 新年度は、今年度と同様、160万個のアワビ種苗を放流するとともに、本県の特産だったマダカアワビの増産を目的とした種苗生産と放流技術の開発に引き続き取り組みます。また、放流アワビの生き残りを高めるため、漁業者が取り組む種苗放流技術の改良に対し、支援してまいります。

山口委員 マダカアワビの種苗生産と放流技術の開発とは、どのようなものか。

農林水産部長 県は、沿岸漁業の漁獲量の減少に対し、①マダイ、ヒラメ、アワビなど6魚種の「種苗の生産と放流」②人工漁礁の設置などによる「漁場の造成」③小型魚の再放流など「資源管理の推進」など、漁業資源の維持増大対策を実施しています。

大や休漁日の増加などを図り、水産資源の維持増大に積極的に取り組んでまいります。

山口のぼる県議プロフィール

- ・いすみ市(旧大原町)生まれ
- ・平成19年4月 県議選3選
- ・県議会 健康福祉常任委員長、総合企画水道常任委員長歴任

現在、環境生活・警察・国体開催準備局常任委員会委員

- ・地方港湾審議会委員
- ・自民党県連 政調会総務警察部会長
- ・千葉県ホッケー協会会長
- ・夷隅地区柔道会会長
- ・了徳寺学園顧問

マダカアワビの増産対策を

いすみ市の発展に尽くします

●県政やいすみ市のご相談、ご意見を聞かせてください

山口のぼる 県議事務所
〒298-0004 いすみ市大原10398-21
TEL 0470-60-4040 FAX 0470-62-9393

資源増産に積極対応を提言

禁漁約15年も資源は微増?

いすみ市特集

山口委員 外房沖の器械根におけるアワビ漁の平成20年度の資源調査結果はどうだったのか。資源の増産に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。

山口委員 平成20年度の資源調査では、アワビの資源量は約22トンと推定され、禁漁開始時の4トンに比べ増加しているものの、操業を再開できるほどの資源状況ではないという結果でした。このため、関係4漁協で構成する器械根資源管理協議会は、禁漁を継続することとしています。

資源量調査の手法

資源調査は、どのような方法で行ったのか。

山口委員 平成20年度の「アワビ」の資源量調査は、資源量や漁場の変化を比較する必要があることから、過去に調査した平成10年度及び平成15年度と同一の場所及び方法で実施しています。

具体的には、器械根漁場の代表的な漁場だった3地点において、それぞれ600平方メートルの調査区域を設け、潜水により①区域内のアワビを全量取り上げて、資源量を推定する「生息状況調査」②餌となる海藻類の状況を、目視及びビデオ撮影により把握する「生物環境調査」を行っています。

マダカアワビとは

水深15メートルから最も深いものは、50メートル付近に生息し、殻の長さが25センチにまで達する国内最大級のアワビ。



高級食材のマダカアワビ(全盛期のもの)

新調査船「千葉丸」

山口委員 新漁業調査船「千葉丸」について、一般的なことをお聞きしたい。

水産課長 「千葉丸」は、調査データを自動的に処理する「海洋データ処理システム」、何層もの水深の流向流速を連続観測できる「多層式超音波流速計」、LED電球を使用した集魚灯など

最新鋭の設備を備えま

これから夏にかけて、カツオの漁場形成調査やサバ漁場の調査、夏から秋にかけては北海道から銚子沖に至るサンマ漁場の調査を実施します。そのほか、水温、潮流などの漁場環境調査を行う予定です。

2月県議会予算委員会

地域の思いを県政へ

山口のぼる県議

【農林水産部関連】

- 土地改良事業
経営体育成基盤整備事業
作田地区、榎沢地区、夷隅川1期地区(区画整理附帯工、換地費等)
かんがい排水事業
夷隅中部地区(用水路工)
県営湛水防除事業
和泉地区(排水路工)
ため池等緊急整備事業(県単独事業)
姉ヶ谷地区(取水施設工、洪水吐工)
大門堰、下明正堰、谷口堰(堤体工)
- 漁港事業
山田亥ノ坂地区(繁殖・育成豚舎ほか)
○農地・水・環境保全向上対策事業交付金
○イノシシ等有害鳥獣被害防止対策事業
○防護柵設置2万メートル
- 土地改良事業
漁村再生交付金事業(国庫補助)
太東漁港(泊地浚渫、照明灯等)
特定漁港維持浚渫事業(県単独)
太東漁港、大原漁港(航路浚渫)
○経営体育成交付金事業
夷隅地区(チーズ加工施設1棟)
○子豚供給センター整備事業
山田亥ノ坂地区(繁殖・育成豚舎ほか)
○農地・水・環境保全向上対策事業交付金
○イノシシ等有害鳥獣被害防止対策事業
○防護柵設置2万メートル

新年度の主要な いすみ市関連事業

- 道路改良事業
新しいバイパス整備で、市街地の交通渋滞緩和を図り、交通安全性を高める事業
深堀延長1.1キロ、若山地区(工事用道路工、側道整備工、跨線橋下部工)
佐室地区延長0.6キロ
○橋梁架換事業
幅員狭小で老朽の著しい橋梁の架け換えと併せて歩道の設置事業
大野地区延長330メートル(中川橋)、山田地区延長240メートル(越口橋)
○急傾斜地崩壊対策事業
急傾斜面の崩壊により、被害が予想される区域指定や対策工事を実施し、住民の生命財産を守る事業
岩船地区4カ所、大原地区2カ所(ノリ面対策工)
○海岸整備事業
海岸護岸や消波工の補修を行い、護岸後背地の保全を図る事業
岬町和泉護岸補修工事業
○交通安全対策事業
道路改良と踏切改良を行い、歩行者の安全と交通の円滑化を図る事業
大原地区延長130メートル(詳細設計、用地測量)

【県土整備部関連】